

一般競争入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和4年11月16日

京都第二赤十字病院

院長 小林 裕

1 業務概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 委託事業名 | 京都第二赤十字病院A棟、B棟等設備管理業務委託 |
| (2) 施設場所 | 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5 他 |
| (3) 委託内容 | 京都第二赤十字病院A棟、B棟等設備の保守、管理業務 |
| (4) 委託期間 | 令和5年4月1日～令和8年3月31日 |
| (5) 施設概要 | ①京都第二赤十字病院A棟
鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階、地下2階
延べ床面積 16,328.96 m ²
許可病床数 202床
②京都第二赤十字病院B棟
鉄筋コンクリート造 地上6階、地下1階
延べ床面積 11,270.68 m ²
許可病床数 199床
③京あんしんこども館
鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階
延べ床面積 782.57 m ² |

2 競争参加資格

- (1) 競争入札に参加することができない者
- ア 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
 - イ 次の各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者
 - (ア) 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物品の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
 - (イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
 - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - (エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者
 - (オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者
 - (カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者
 - (キ) 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当

たり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者

- (2) 京都第二赤十字病院において、役務の提供等「309 建物管理等各種保守管理」の競争入札参加資格のA等級以上の認定を受けていること。
- (3) 平成 25 年度以降に、本委託施設と同規模以上の病院の設備管理業務の受託実績（3年以上継続したもの）を有すること。なお、現在契約中で契約期間が令和5年3月31日までのものも受託実績として認める。
- (4) 平成 25 年度以降に、単体の発電出力で、400kW以上のコージェネレーションシステムのC点検以上の整備を含むシステム保守管理業務の受託実績を有すること。
- (5) 京都第二赤十字病院A棟、B棟等設備管理業務委託仕様書に掲げる基準を満たす技術者を当該事業に配置できること。
- (6) 建設業法に規定する、「電気工事業」および「管工事業」の特定建設業許可を受けていること。
- (7) 建築士法に規定する、「一級建築士事務所」を登録していること。
- (8) 申請書及び資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、事業実施施設所在都道府県の指名停止等の措置を受けていないこと。
- (9) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者でないこと。
- (10) 警察当局から暴力団員が実質的に経営を支配している事業者又はこれに準ずるものとして、公共工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3 入札手続等

(1) 担当部局

所在地 〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5
施設名 京都第二赤十字病院 事務部 施設課
担当者 柏木 哲也 電話 075-212-6170
FAX 075-212-6352

(2) 入札説明書配付期間、場所

期間 令和 4 年 11 月 16 日（水）～令和 4 年 11 月 22 日（火）
12:00～13:00 及び土日を除く 9:00～16:30 まで
場所 3(1)に同じ。

(3) 一般競争入札参加資格確認申請書の提出期間、場所

期間 令和 4 年 11 月 16 日（水）～令和 4 年 11 月 22 日（火）
12:00～13:00 及び土日を除く 9:00～16:30 まで
場所 3(1)に同じ。 持参すること。

(4) 入札及び開札の日時、場所並びに入札書の提出方法

日時 令和 4 年 12 月 23 日（金）10:00 から

所在地 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町 355 番地の 5

施設名 京都第二赤十字病院 事務部 施設課

入札書は上記日時、場所において持参により提出するものとする。

4 その他

(1) 入札保証金

入札保証金 免除

(2) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(3) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で、かつ、最低制限価格を超え、最低制限価格に最も近い価格の提示をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(4) 配置予定技術者の確認を行い、専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

(5) 手続における交渉の有無 無

(6) 契約書作成の要否 要

(7) 当該事業に直接関連する他の工事の請負契約を当該事業の委託契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 有

(8) 現場説明会を行う。(現場事項説明書等の配布を行う)

(9) 関連情報を入手するための照会窓口 上記 3(1)に同じ。

(10) 一般競争入札に参加する資格があると確認された者に、経営、資産、信用の状況の変動により契約の履行がなされないおそれがあると認められる事態が発生したときは、当該資格の確認を取り消すことがある。

(11) 詳細は入札説明書による。